

# きゅうしよくだより



つしからすがっこうきゅうしよく  
津市香良洲学校給食センター

しんがっきはじ つきちかす こ ちどもたちもあたらがくねん な やすじかん なかよあそすがた み こんねんど  
新学期が始まって、ひと月近くが過ぎ、子どもたちも新しい学年に慣れてきたようです。休み時間にも、仲良く遊ぶ姿が見られます。今年度は  
れんきゅうあ せいかつ くず げんき がっこう く  
10連休がありますが、生活のリズムを崩さないようにして、連休明けからも元気に学校に来ることができるようにしましょう。  
こんげつ きせつ あじあじ しゅん た つか よてい ちいき さんぶつ きょうじしよく よてい  
今月も、季節ならではの味を味わってもらえるよう、旬の食べものをできるだけ使う予定です。また、地域の産物や行事食も予定しています。  
たの  
お楽しみに♪



## 5月のこんだて紹介



### 行事食

がついつか たんご せっく  
5月5日は、「端午の節句」です。  
たんご せっく こ すこ  
端午の節句は、子どもたちの健  
やちなせいちょうねが にほん でんどう  
やかな成長を願う、日本の伝統  
ぎょうじ  
行事です。

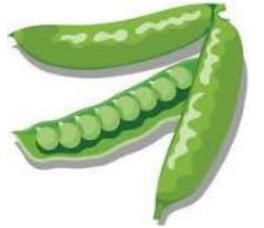


べつめい こ ひ よ ひ わざわ  
別名で「子どもの日」とも呼ばれるこの日には、災いを  
さ  
避けるための「ちまき」や、子孫繁栄を願う「柏もち」など  
とくべつ かした た へい  
の特別なお菓子を食べたり、こいのぼりや兜を飾ったり、  
びょうき なお い しやうぶ は ふろ い  
病気を治すと言われていた菖蒲の葉を、お風呂に入れ  
たりする習慣が、伝えられています。



### 旬の食べもの

がつ まめ なかま  
5月は、豆の仲間がたくさん  
とれる季節です。



がつとおか きん  
スナップえんどう【5月10日(金)】  
にくあつ た まめ なかま  
肉厚のさやごと食べる、えんどう豆の仲間です。  
あま まめ  
とても甘い、おいしい豆です。

み がつ にちすい  
実えんどう【5月22日(水)】  
よく育った「うすいえんどう」の実で、さやは食べられません。  
ころころした豆を取り出して、「実えんどうごはん」にします。

どちらもおいしいよ♪

### 旬の食べもの

がつ しんちゃ きせつ  
5月は、新茶の季節でもあります。  
なつ ちか はちじゅうはちや うた し  
「夏も近づく八十八夜」という歌を知っていますか？  
はちじゅうはちや きせつ うつ か あらわ ひ ひと  
八十八夜は、季節の移り変わりを表す日の一つで、  
りっしゅん がつよっか かぞ にちめ ひ  
立春(2月4日)から数えて88日目日のことです。  
かぞ まいとし がつふつか ちゃ しんめ  
数えると、毎年5月2日ごろで、お茶の新芽がやわ  
らかく伸びて、最もおいしいお茶ができる時期です。



つし ちゃ  
津市でも、たくさんのお茶が  
さいばい がつなのか  
栽培されています。5月7日の  
「お茶ときなこの揚げパン」には、  
つし みすぎちやう ちゃ  
津市の美杉町でとれたお茶の  
こな つか よてい  
粉を使う予定です。  
たの  
お楽しみに♪

### 地域の産物

うみ ちか からすちやう かい なかま  
海に近い香良洲町では、海そうの仲間、「あおさ」の  
ようしよく おこな  
養殖が行われています。  
あおさは、「ヒトエグサ」と呼ばれる、青のりのひとつです。  
かお くち なめ しる ぐ つか  
香りがよく口あたりが滑らかで、みそ汁の具に使われる  
ことが多いです。  
また、あざ みどりいろ りやうり いろど  
鮮やかな緑色なので、料理の彩りにしてもきれい  
です。

がつ にち  
5月23日の「あおさとツナの  
コロッケ」には、香良洲町でとれた  
あおさをを使う予定です。

ソースはかけずに、あおさの  
かお たの  
香りを楽しみましょう。



